**2024年5月18日（土）第2回本部役員会**

開催場所　 佛教大学　紫野キャンパス　鹿渓館　地下1階　通信学友会室＋ZOOMオンライン上

日時　　　　　　5月18日(土)　14：00～17：00

**参加者**

本学・Zoom同時開催

★会長　高橋孝一

★総務部 部長　加村友多

★学習活動部 部長　山本和紀

★課外活動推進部　部長　騎馬一晃

　会計部　部長　石郷岡　浩

　企画部　部長　古田陽瑠

企画部 副部長　下山陽香

★広報部 部長　小川恭子

　　計：８名

★：本学参加者

　学生課　竹内様　谷口様

**議事進行**

（1）会長　開会挨拶

（2）議長と書記の選出（特に異議がなければ　議長は加村　書記は小川）

（3）主要テーマに沿って議事進行

　　※　議題内容の報告及び決定案については「⇒赤字」で記す。

**主要テーマ**

1. 通信学生課様より、学友会運営と学習サポーター様の連携、その他学友会事業の説明（通信学生課）  
   　⇒　学習サポーター様と学友会活動との連携について。

　　　サポーター様と学友会と協力し、学習会運営にもご協力頂く方向性

　　　ただし、関わり方については、各ブロック・各支部で協議する。

　　　学生とサポーター様との交流の場として各交流会にサポーター様の参加を本部で協議する。

　　　サポーター様には、通信生の先輩という立ち位置で日々の履修の経験などマインド的な

　　　アドバイスやサポートの焦点をあててはどうだろうか。

　　　これまでのご出講地域以外でも、交流の場の設定を考慮する。

　　　交流するツールとしてサポーター様にプロフィール、履修学科等の質問状を依頼する。

1. 学友会ハンドブック全面改定に向けた現在の進捗状況と方向性の確認（総務部・学習活動部）  
   　⇒　現在の進捗状況　ハンドブック各項目の根拠に当たる会則とのひもづけを行い矛盾が

生じないよう整理を行っている段階。時代に即した改訂を視野に行う方向性である。

　　　そのため、「2024年度学友会ハンドブック　全面改定に至るまでの暫定的な処置(案)」として

学習会に関わる費用

1. 本部役員会議等で京都駅から本学までの交通費￥1,100-
2. ブロック・役員活動時の食事代上限￥3,000-
3. 懇親会費上限￥5,000-
4. 宿泊費上限￥13,000-

について、8月3日の全国支部長会議で上程する。

1. 新年度会計予算書と監査について（会計部）

⇒　8月3日全国支部長会議、8月18日総会にむけて、

　　　　　・監査業務、予算書作成を時系列にまとめ、タイムラグが生じないようスケジューリングする。

決定事項を各々関係部署に連絡し、学友会年間スケジュールにも共有する。(学生課様)

　 ・上記の項目について会計部と学生課と連携し進める。

1. 課外活動団体の新規申請審議と継続団体の動静について（課外活動推進部）

⇒　新規申請団体　6団体

　　・歴史学科お勉強会

　　・カラオケ同好会

　　・美術鑑賞同好会

　　・オンライン自習部

　　・政治・メディア研究会GENESYS

　　・佛教大学鉄道研究会

　　全て承認。

　　尚、既存団体で継続申請の未提出団体へは、継続意思を確認、申請を依頼する。

⇒　課外活動団体の規約の改善について問い合わせがあり、審議する。

　　・申請方法を含め、課外活動部長を中心に後期の申請時期に向けて学生課様と検討する。

1. 春の文化交流会・夏の祭典の審議開始。具体的な開催方式と運営についての方向性など  
   （企画部・会長・総務部）

⇒　・6月15日開催予定の「春の交流会」は体制の都合上、開催中止。

　　・8月18日開催予定の「夏の夕涼み会(仮)」は対面で開催する方向で計画作成中。

　　　実施場所等、企画部と学生課様と協議を行う。

　　・10月12日　「秋の文化交流会」は、同日開催予定の九州ブロック主催学習会、対面＆

オンライン(対面会場：沖縄)と合同で開催する事を検討。当該ブロック、企画部、本部で協議する。

1. 学友会公式LINEの運用動静、広報部の役割強化についてGoogleサイト等を使って、学友会活動全般の可視化など。またブロック通信Googleサイト化について（広報部・総務部）

⇒　・学生課様がGoogleサイトを利用し、学生のみ閲覧・利用可能とし、

年間活動スケジュール・学習会・課外活動部へリンクできるシステムを試作する。

　　　　　 　試作後まずは、本部役員で使用感等、協議・検討する。

　　　　　 ・上記の件を段階的に行い、広報部として対応できることを検討する。

1. 要望書アンケートの審議開始。要望書のありかたやアンケートの方向性など（調査渉外部）

⇒　次回会義で、審議する。

（4）会長　閉会挨拶

以上

議題作成　総務部長　加村友多

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　議事録作成　広報部長　小川恭子

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2024年5月19日　作成